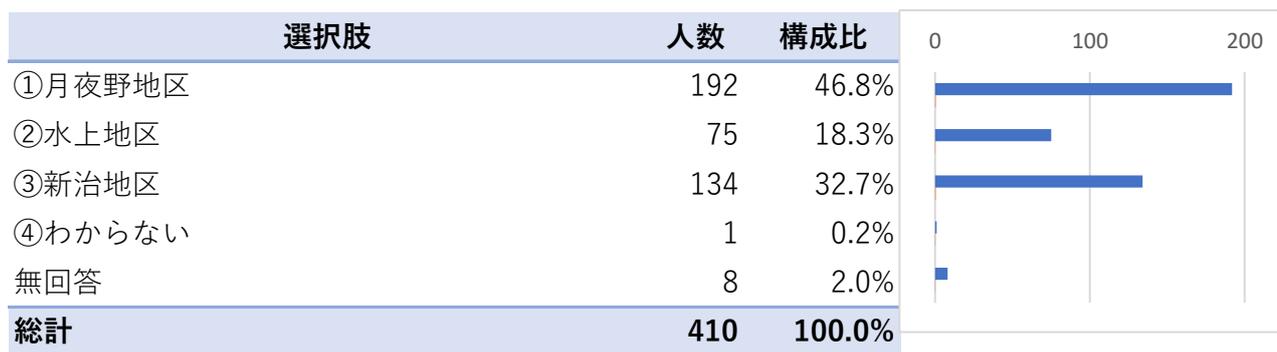


■あなた自身の状況についておたずねします。

1. 年齢は、次のどの区分に該当しますか。



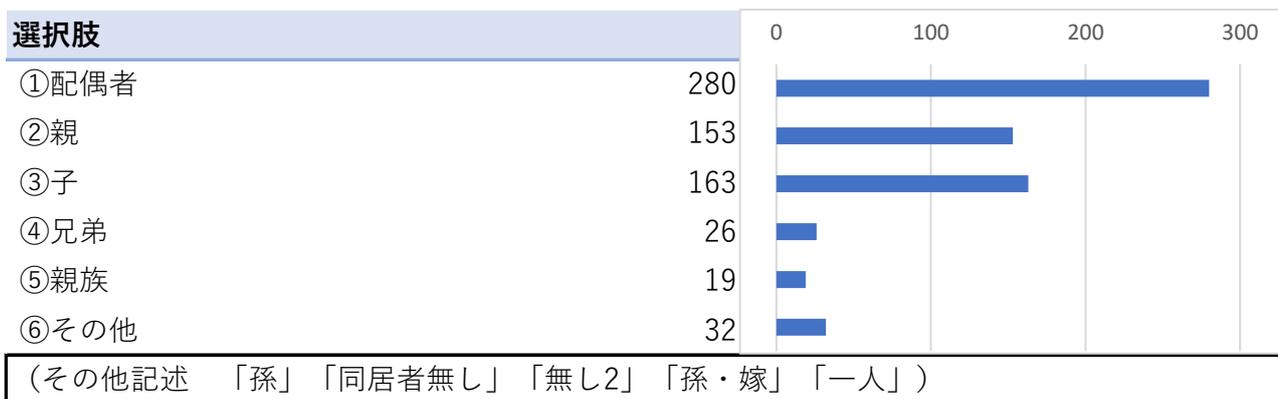
2. お住まいはどちらですか。



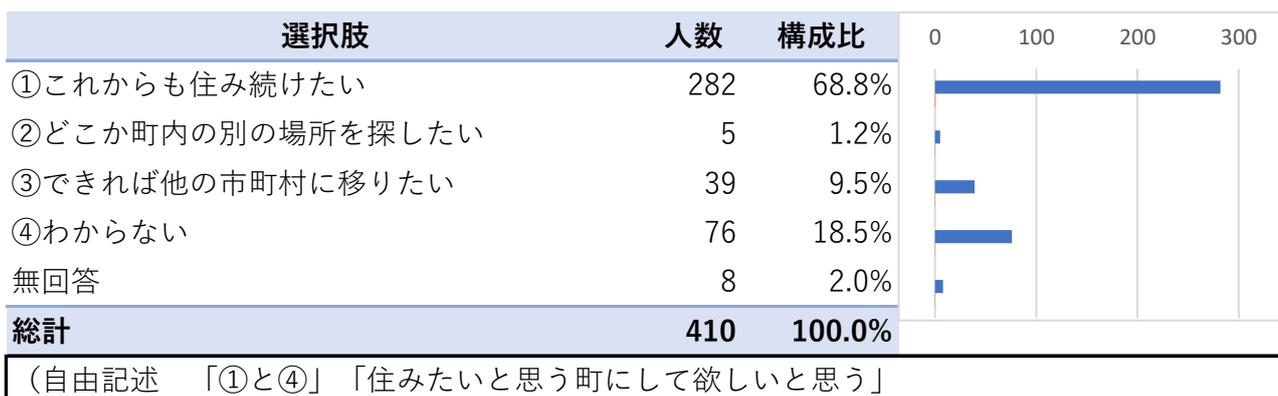
3. みなかみ町に住んでどのくらいになりますか。



4. 現在の同居者はいますか。一緒に住んでいる方をすべて選んでください。



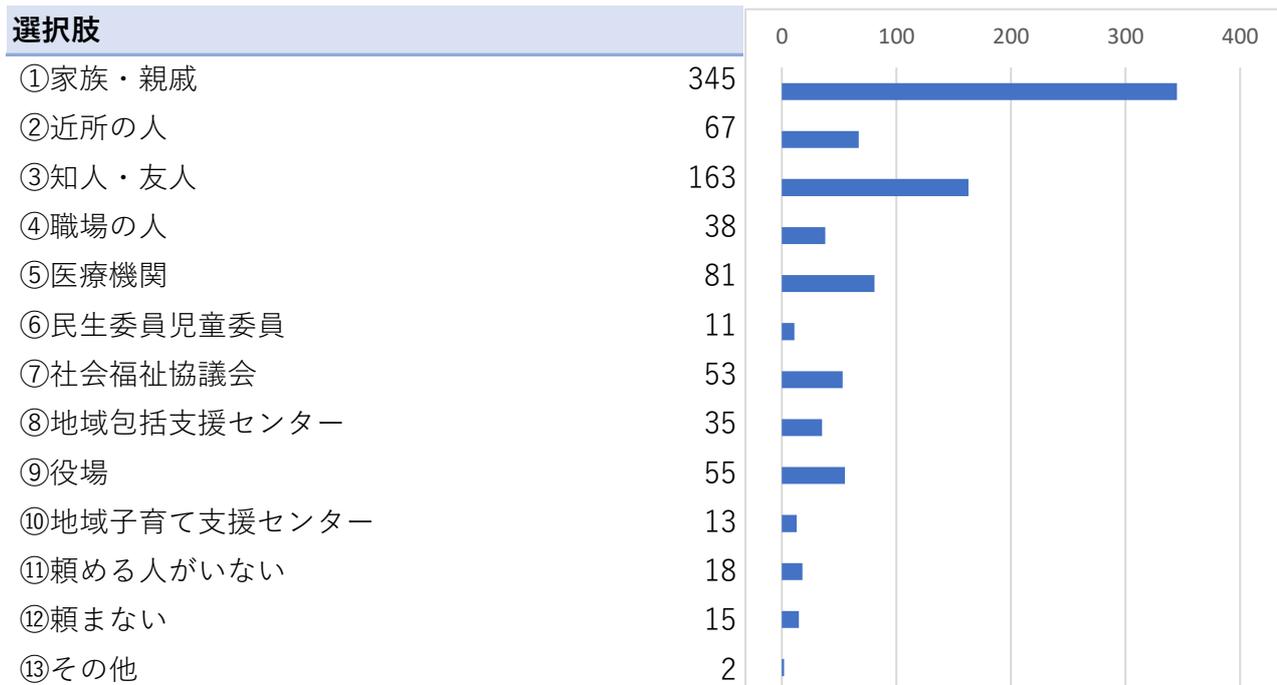
5. これからもみなかみ町に住み続けたいと思いますか。



6. 毎日の暮らしの中で、次のような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)



7.相談や助けが必要なとき、誰に頼みたいですか。（あてはまるものすべてに○）



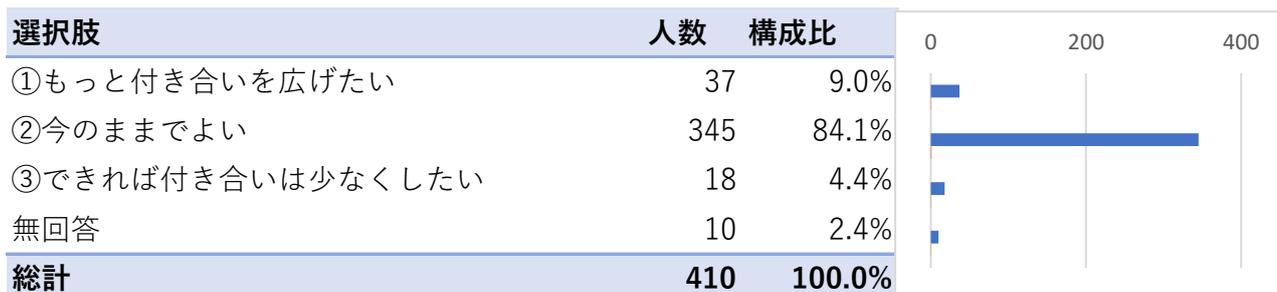
（自由記述 「①選択 内容による。適切な人、部署を探す」「⑦選択 自分が年をとったときには家族も年をとっているから」「⑬選択 不明」「⑬選択 特に考えていない」）

■ ご近所等との関わり方についておたずねします

8.ご近所の人と普段、どのような付き合いをしていますか。



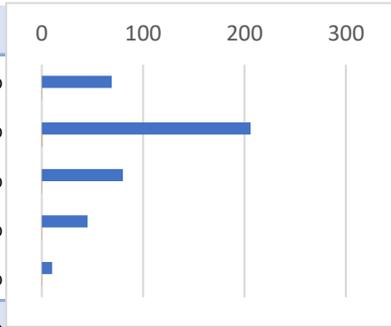
9. ご近所の人と、今後どの程度の付き合いをしていきたいと思いませんか。



（自由記述 「②選択・元々移住なのでつながりが薄い。仲間という感じが最初から無かった」）

10. 地域の行事やお祭りに参加していますか。

選択肢	人数	構成比
①積極的に参加している	69	16.8%
②行事によって参加している	206	50.2%
③ほとんど参加していない	80	19.5%
④全く参加していない	45	11.0%
無回答	10	2.4%
総計	410	100.0%

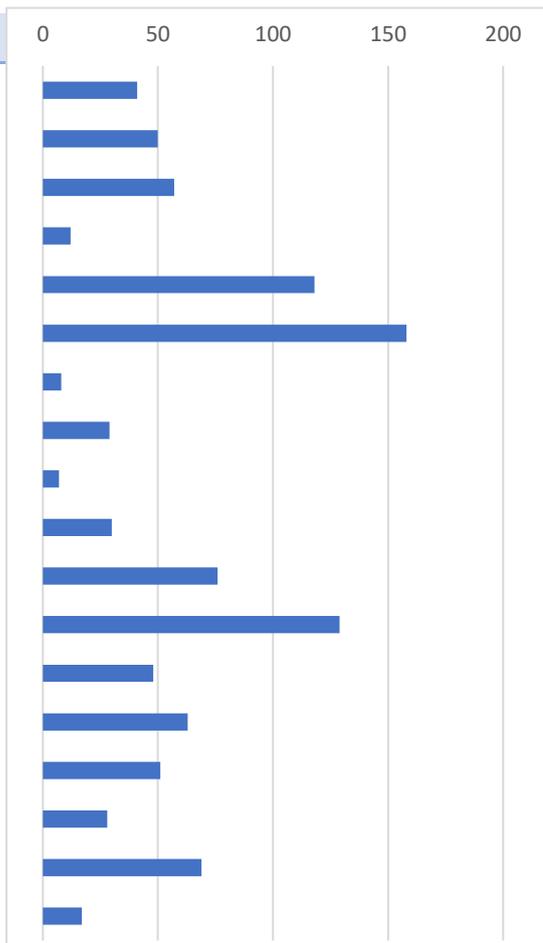


(自由記述 「行事がない」「草刈りのみ。参加できるものがない」)

■地域との関わりについておたずねします。

11. あなたの地域にはどのような課題があると思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

選択肢	人数
①一人親家庭の子育て支援	41
②乳幼児の子育て支援	50
③共働き家庭の子育て支援	57
④子どもへの虐待防止対策	12
⑤高齢者の社会参加や生きがいづくり	118
⑥高齢者世帯の生活支援	158
⑦高齢者への虐待防止対策	8
⑧障害者への生活支援	29
⑨障害者への虐待防止対策	7
⑩ひきこもり者への支援	30
⑪孤立死の防止対策	76
⑫災害時の安否確認や避難誘導などの防災活動	129
⑬特殊詐欺などの消費者被害防止対策	48
⑭低所得者への支援や仕事に就けない人への就労支援	63
⑮住民同士のつながり	51
⑯特にない	28
⑰わからない	69
⑱その他	17



注 調査時の選択肢の「消費者被害防止対策」と「特殊詐欺などの消費者被害防止対策」は内容重複のため後者にまとめました。

(その他等記述 「役場」「みなかみ町の活性化」「一人親家族の子どもではなく親本人に対する支援」「一人・二人暮らしの家庭が多いこと」「働く場が少ない」「年齢に関係なく活動できる場を。道路愛護のその先に地域活動の場を作る何かがあるのではないだろうか」「認知症予防支援」「人口減少」「少子化」「住民同士は足の引っ張り合い。手伝ってあげている感を持っている人が多すぎる。特に民生委員とか、役場の保健師とか上から目線はやめて欲しい。」「災害復旧」「子どもが欲しい人への支援」「高齢一人家庭(65歳～90歳くらい)」「車がない人への生活支援」「近隣の様子は分かるが、広範囲についての課題有無は分からない」「観光業の復活」「学校給食無料化、ゴミの値段を下げて欲しい、国保税を下げて欲しい」「価値観が違いすぎてなかなか交流したいと思えない。自然が好きで来たので、知り合いが全くいない場所に来た経緯あり」「移住者へのサポート」)

12. 地域で困りごとを抱えている人に支援をしたいと思いますか。

選択肢	人数	構成比
①とても思う	9	2.2%
②思う	282	68.8%
③あまり思わない	93	22.7%
④全く思わない	8	2.0%
無回答	18	4.4%
総計	410	100.0%

(無回答等記述 「個人的には無く、地域全体で活動して、困っている人に支援できる仕組み作りを考えるべき」「人によって。いんごうな人はいや」「②選択 と思いますが、自分だけでいっぱいです」「わからない」「②選択 思うができない」「②選択 継続しない内容なら」「②選択 困りごとの内容によって」)

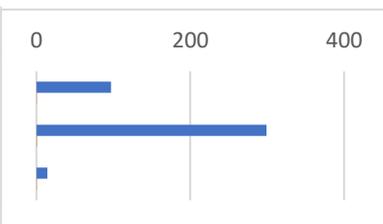
13. 隣近所で、高齢者や障害のある人の介護・介助や子育てなどで困っている場合、あなたは、どのような支援活動(手助け)ができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

選択肢	人数
①安否確認の声かけ	245
②趣味などの話し相手	68
③買い物の手伝い	111
④ごみ出し	107
⑤外出時の送迎	44
⑥掃除	35
⑦短時間の子どもの預かり	26
⑧子どもの送り迎え	19
⑨通学路の見守り	53
⑩高齢者等の介護	9
⑪緊急時の手助け	183
⑫雪かき、除雪	132
⑬その他	6
⑭特にない	33

(その他等記述 「関わりが難しいデリケートな問題であるので介護とか介助など考えられない問題だと思う。別次元の話である」「自分が支援できる限られた中で」「行政へ連絡」「自分の生活でいっぱいなのでほかのことはできない」「すべて可能と思われるが継続しては無理。単発なら。」「緊急時以外はできないと考えている。クレーム発生を不安視している」「仕事しているうちは無理」)

14. 近所の人、知人・友人と一緒に又は交代で支援活動（手助け）ができそうな人はいますか。

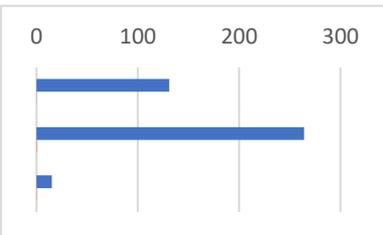
選択肢	人数	構成比
①いる	97	23.7%
②いない	299	72.9%
無回答	14	3.4%
総計	410	100.0%



（自由記述 「半分」「わからない」）

15. 家族と一緒に又は交代で支援活動（手助け）ができそうな人はいますか。

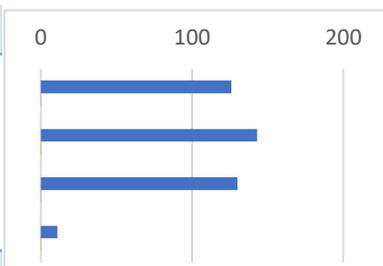
選択肢	人数	構成比
①いる	131	32.0%
②いない	264	64.4%
無回答	15	3.7%
総計	410	100.0%



（自由記述 「いるが継続したものは不可」）

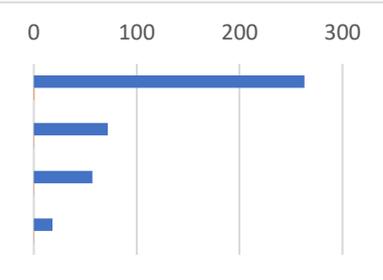
16. 災害など緊急事態が発生した場合、近所の人で手助けをしないと避難できないと思われる人はいますか。

選択肢	人数	構成比
①いる	126	30.7%
②いない	143	34.9%
③わからない	130	31.7%
無回答	11	2.7%
総計	410	100.0%



17. 地域で支援活動（手助け）を受けた場合の費用負担について、どう考えますか。

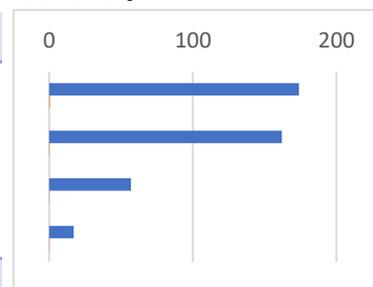
選択肢	人数	構成比
①無料が良い	263	64.1%
②自己負担した方がよい	72	17.6%
③その他	57	13.9%
無回答	18	4.4%
総計	410	100.0%



（その他等記述 「1~2割負担、食費など」「ケースバイケース」「程度による」「役場で商品券出せば地域の店も潤うと思う」「支援内容による」「金額による」「低額で」「チケットやポイント、回数制、それ以上の場合に自己負担」「助成金」「一部負担」「対象者の状況に応じた負担」「支援活動の内容大では無料or自己負担」「原則自己負担が望ましいが、内容により、公費負担を求めることも必要だと思う」「チケットなどはどうか。当たり前のこととしてしまうと、なあなあになって感謝の気持ちが薄れる気がする」「チップ制」「支援内容による」「多少の負担は必要と思う」「内容による」「内容や金額が分からないので判断できない」「程度による」「所得に応じて」「わからない」「②選択 無理のないところで。一部公費負担も考慮という考え方をしてる」「収入による」「実費相当分」「無回答 時と場合による」「わからない」「①と②の間」「手助けの内容による」「手助けの内容によって負担してもらうなど」「?」「御礼」「手助けの種類で違って来る」「負担額の決まりが必要。無料にすると別途御礼の品が必要になるでしょう」「少しは自己負担」「内容にとって答えが違う」「支援内容による」「かかった費用分負担」「活動内容による」「全額でなく一部負担が良いと思います」「場合による」「ミナカのポイントとか?) ケータイで写真を撮って作業別でポイント数を変えたり」「内容によって一部負担」「場による」「①選択 または低価格」「町が負担」「場に応じて」「行政が負担すべき」「全額でなく一部を自己負担する」「その方の経済状況」)

18. 地域で支援活動（手助け）をした場合の報酬について、どう考えますか。

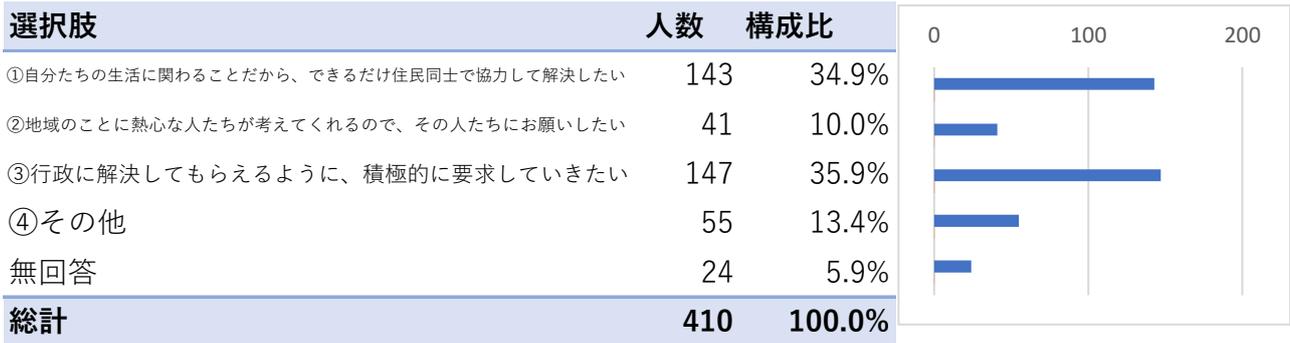
選択肢	人数	構成比
①無報酬が良い	174	42.4%
②報酬があった方が良い	162	39.5%
③その他	57	13.9%
無回答	17	4.1%
総計	410	100.0%



（その他等記述 「ケースバイケース（複数）」 「程度による（複数）」 「支援内容による（複数）」 「低額で」 「近所の声かけする位なら無料で良いか、車で送迎等は有料でないといけないし、事故等の際の保険も気になる所」 「時と場合による」 「支援活動の内容次第では無料or報酬あり」 「お互いに気を遣う必要の無い程度（例えば500円といったワンコイン）の報酬によりお互い様の気持ちに通じるものがあると思う」 「チケットなどはどうか。当たり前のこととしてしてしまうとなあなあになって感謝の気持ちが薄れる気がする」 「無報酬もしくはごく少額（ポイントにしてためられると良いかもしれない）」 「チップが良い」 「どちらともいえない」 「ワンコインくらいの報酬」 「金銭でなくポイント法が良いかと思う」 「わからない（複数）」 「心付け程度という考え方をしている」 「燃料代などの費用のみでOK？」 「所得等による」 「実費相当分」 「わからないがある程度の報酬は必要ではないか」 「少し報酬があればバイト的にやる人がいると思う」 「金銭でなくても回数券等で公的サービスを受けられるなど」 「状況によっては報酬があっても良い」 「手助けできる状況にないのでコメントできない」 「①と②の間（複数）」 「仕事ではないのだから（ボランティアと思うから）報酬を求める気はない。けれど、逆の立場だと、全くの無だと申し訳ないと思ひ、何らかのお礼をしたいと考える（例えば、菓子だとか）だから少しの現金でのお礼を頂いた方が良いのではないかと、けれどお金のない人から頂くとは考えない。金額は少なくても良い。」 「どちらでも良い（複数）」 「クーポン券利用」 「？」 「御礼」 「頻度・程度による」 「内容しだい」 「支援活動の内容により、報酬額が地域内で決めてあることが必要と思う。御礼の受け取りも規定する必要あり」 「支援内容によっては②があってもいい」 「高額でなく」 「ミナカのポイントとか？ケータイで写真を撮って作業別でポイント数を変えたり」 「内容によって少額報酬」 「状態による」 「（無報酬）または低価格」 「必要経費の負担」 「その時々に応じて」

■地域福祉の充実に関することについてお伺いします。

19. 日常生活の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。



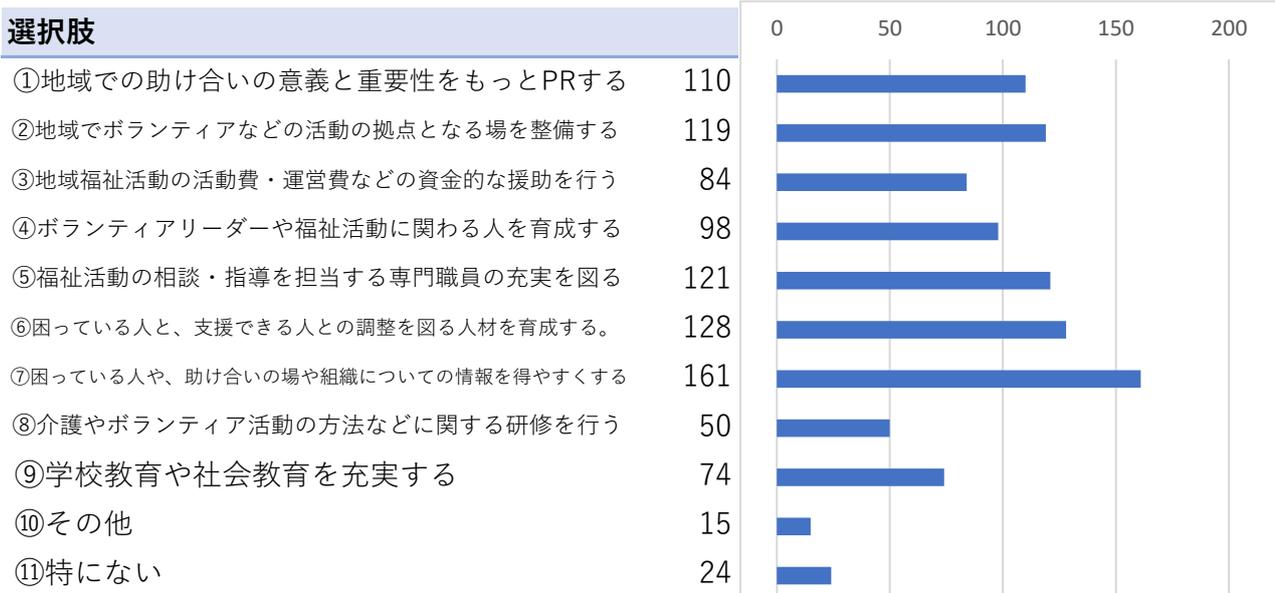
(その他等記述 「住民と役場の双方で」「可能な限り専門業者などへ有料で依頼する」「①と③(複数)」「ケースバイケース」「たぶん要求が通らないし、余計なことをすると嫌われる。出る杭は打たれる!村八分を心配する若い人もいる」「理想は現実にならない」「住民協力だけで解決できない点は行政に協力を仰ぐ」「多様性に対応するフレキシビリティ創造性を必要とするだろう」「③と④、住民同士の解決はトラブルの元になるため、やめたほうが良い」「わからない(複数)」「世代間でのコミュニティのとらえ方も違うので、見守るにも限界はある。共働きで家にいない方が多い等。一人暮らしのお年寄り(認知症気味)の方等どこまで関わって良いか等あらかじめご家族に確認しておく等必要。あらぬ疑いをかけられても困る。」「①と③をバランスよく」「内容によって①~③すべて当てはまる」「自分たちの持っている知識や技術を活用して出来る範囲の取組を無理なく解決できればいいと思う」「行政を中心にして、住民同士の協力で解決」「③と④。行政と地域とお互い協力し合って」「特に何も思いません」「複合的に考えた方がよい。ケースバイケース」「どのような問題についてでしょうか?内容によっては住民だけで解決できないのでは無いでしょうか?」「①から③」「規模による」「問題重度と非支援者の家族の所得金額によって。但し相談やガイダンスは誰でも利用できるよう行政側で充実」「プロに任せたい。責任問題になるのがいやだ」「知己と行政が連携するのがよいと思う」「お互い親しくしていれば①、人間関係が希薄な人は②や③」「自己解決」「問題の内容により解決策は単一には考えられない」「住民同士の協力関係を継続させるのが困難です」「事案(内容)によっては、行政に気軽に相談できる体制(場)があると良い」「基本的に②だがそうともいえない場合あり。ケースバイケース」「①で解決できない場合には行政にお願いしたい」「住民・行政一丸となって」「②と③」「①と②」)

20. 地域福祉を充実させるための必要な財源について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。



(無回答等記述 「無回答 ②と③ 6人」「無回答 わかりません」「無回答 ①～④」「無回答 ①と③」「無回答 ①と②」「②選択 確実に若年人口が減少していて、お年寄りが増加しているので税金だけでは無理」)

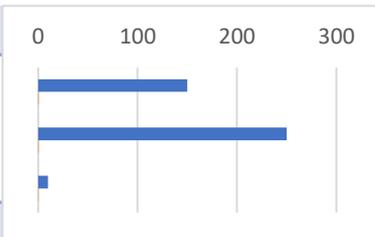
21. 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで○）



（その他等記述 「地域での結びつきの場を地域の中で（地区）作って、日々の活動を行って育てていくことが大事だと考えます。それが将来大きな力となっていくきっかけになるのではないかと思います。」 「地域にあった行動しかない。全体を見れば何をすべきかわかると思う」「みなかみ町のPR」「合併が学校の統合などにより、ただでさえ働く場がないのに、過疎化が進みます。若者に正社員として働ける場所をつくってください」「もっと情報のやりとりを進化させるべき。ITが遅れている（ネット環境必須です！！）各家庭にパッドを設置し（無料で）そこで瞬時情報とつながれるようにするとか？本当に遅れていると感じ情報をどう伝え使い広げ交流させるかの”しかけ”を考えるべき！面白くクリエイティブな発想が必要ですよ！！聞いてくれればいろんなケースモデルや意見言えます。私のような前進的な人間を見つけてつなげていってください。鍵は創造性と共感力です！ヒントはすでにたくさん世の中にありますよ！」 「どこの家にも貼ってあるマグネット（水道110番など）的な、何でも困りごと問い合わせ先用の番号（メールでも可）をアナウンスする」「気軽にボランティア登録できるソフトづくり。スマホで登録して短時間アルバイトのようなボランティア。すべてを人の善意でお願いするのは難しい。ボランティアしたら電子マネーポイントがたまるとか。」 「UverEatsみたいにネットで困っている人がわかるようにしては？スーパーに買いものに行ったついでに近隣高齢者の買い物もしてくる。依頼人からの気持ちのチップをもらう。以上」「地域コミュニティの形成」「⑦選択出来ればウェブサイト、パンフレット、ガイドの日本語&英語2カ国語表記」「近所の方と親しく交流していれば、困ったときには助け合うと思う」「わかりません」「コロナ禍の中で助け合いをどのようにやって良いのか、どのように安全にできるか情報を流した上で、助け合いや支え合い活動を行うことが大事だと思います」「SNS等をうまく利用する」「よくわからない」）

22. お住まいの地区の民生委員児童委員をご存じですか

選択肢	人数	構成比
①知っている	150	36.6%
②知らない	250	61.0%
無回答	10	2.4%
総計	410	100.0%



23. みなかみ町社会福祉協議会をご存じですか

選択肢	人数	構成比
①名前も活動も知っている	124	30.2%
②名前は知っている	243	59.3%
③名前も活動も知らない	37	9.0%
無回答	6	1.5%
総計	410	100.0%

